

人文自然科学

論集

No. 120

2005

■論文

- 欧米における教師のライフヒストリー研究
の諸系譜と動向 (II)高井良 健 一
- 10 世紀後半のダマスクスの市民自治運動と民衆余 部 福 三
- 線形回帰分析における部分影響力評価.....竹 内 秀 一
- 唐代の「陳情」の詩について.....松 岡 秀 明

■研究ノート

- ビジネス英語の修得.....大 崎 正 瑠
- 対人発話の機能状況別英語表現.....野 村 啓 治
- 2002 年度「外国文学」講義録 (5)
——「私の歩み」ミシガン大学大学院コミュニケーション学部へ—— …徳 座 晃 子
- ジャーナリスト教育とインターンシップ.....田 村 紀 雄

東京経済大学人文自然科学研究会会則（抜粋）

第4条 本会の会員は次の者とする。

1. 東京経済大学全学共通教育センターに属する専任教員
2. 東京経済大学の専任教員および専任教員であった者で、入会を希望する者

第5条 前条に該当しない者は、正会員1人の推薦と運営委員会の承認により準会員になることができる。

第8条 会長は全学共通教育センター長が兼任する。

第9条 運営委員は3名とし、正会員の中から互選する。任期は2年とし、再任を妨げない。

第10条 機関誌編集委員会は運営委員3名および会長が指名する2名の計5名からなる。編集委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

『人文自然科学論集』投稿規程（抜粋）

第1条 人文自然科学研究会の正会員が投稿できる。

第4条 投稿原稿（注を含む）の制限枚数は原則として次の通りとする。

論文：和文の場合 400字詰め原稿用紙80枚以内

中文、韓国・朝鮮文の場合も和文の場合に準じる。

欧文の場合A4サイズ用紙、1ページ35行として、1行65ストロークの場合、28枚以内（1行80ストロークの場合、23枚以内）

ただし、欧文は原則として英語、フランス語、ドイツ語とする。

研究ノート：同じく和文60枚以内、欧文21枚（17枚）以内

資料：資料およびその翻訳、解説、解釈を含め、論文の場合と同じとする。

翻訳と注解：連載できるが、1回あたりの掲載分は論文の場合と同じとする。

書評：同じく和文15枚以内、欧文6枚（4枚）以内

論文コメント：同じく和文8枚以内、欧文3枚（2枚）以内

第5条 和文投稿原稿には欧文タイトルと欧文氏名をつけること。

第6条 和文論文には外国語のアブストラクトまたはサマリーをつける。外国語の論文には和文のアブストラクトまたはサマリーをつける。ただし、サマリーが一般的ではない学問分野ではその限りではない。

第8条 投稿原稿の採否は、閲読を経た上で、編集委員会で決定する。